



停電時に電気を使用するための 簡単操作マニュアル

停電時に電気を使用するためには、停電が発生した際にエネファームが発電中であることが必要になります。台風や計画停電などに備えて、事前確認および、停電前の発電モードの切替をおすすめします。

* 停電時に発電をするためには、ガスと水道が供給状態であることが必要です。

* 本エネファームでは停電時に外部電源を使用してエネファームを発電起動させることも可能です。詳しくは取扱説明書をご確認ください。



対象台所リモコン品番

FC-KRG1DS / FC-KRJ1DS

対象製品の製造年度は 2017 年度から 2020 年度製です。

リモコンの説明

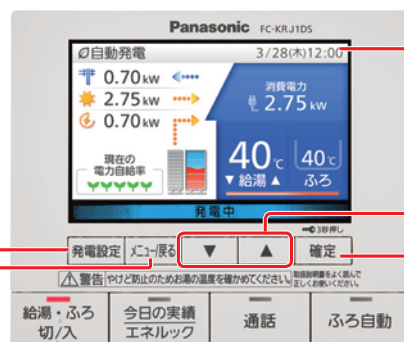
簡単操作に必要な基本のボタン

(台所リモコン)

発電設定スイッチ
発電モードを変更するとき。

メニュー/戻るスイッチ
メニューを表示するとき。
前の画面に戻るとき。

給湯・ふろスイッチ・ランプ(赤)
リモコンの表示を入/切するとき。
給湯・ふろ機能を使うとき。



画面表示部

三角スイッチ
給湯温度や設定内容を変えるとき。

確定・ロックスイッチ
選んだ内容を確定するとき。
誤操作を防ぐために、ロックするとき。

● 上記は台所リモコンですが、浴室リモコン・増設リモコンも基本的な操作方法は同じです。

停電前に設定を確認

1 台所リモコンにて、**停電発電モード設定**が「**停電発電入**」になっていることを確認してください。

● 出荷時設定は、「停電発電入（継続のみ）」となっています。



停電発電モード設定

確認

「**停電発電入（継続のみ）**」
または「**停電発電入（起動／継続）**」



* 「切」になっている場合は、「▲」「▼」で「停電発電入」を選び、「確定」を押す。

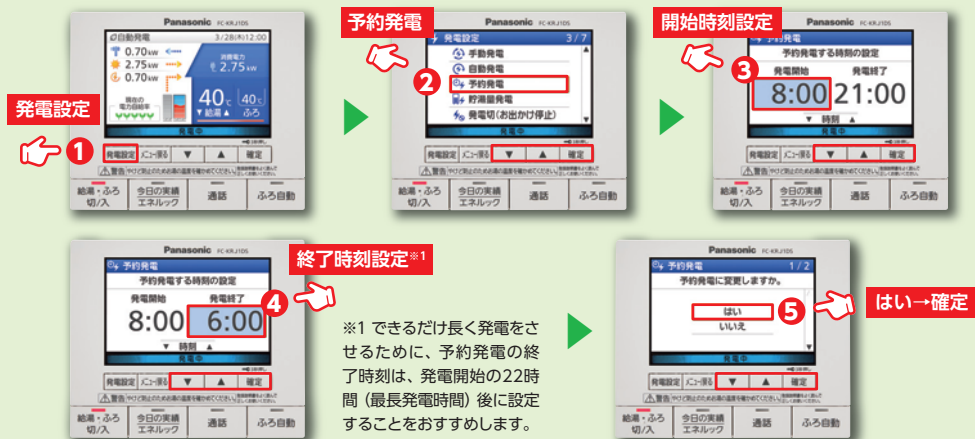
2 停電時、**停電時専用コンセント**から使用可能です。
停電時専用コンセントの位置を確認ください。

● 停電時専用コンセントは通常時は使用できません。

台風等の影響による停電、計画停電等が事前に予測されている場合は裏面の設定を行うと、より安心して停電に備えられます。

明日以降に停電が予想される場合の発電モードの切替

停電予定の前日までに「予約発電」の設定により、**停電発生が予測される時刻の2時間前**を、**予約発電の発電開始時刻**に設定してください。

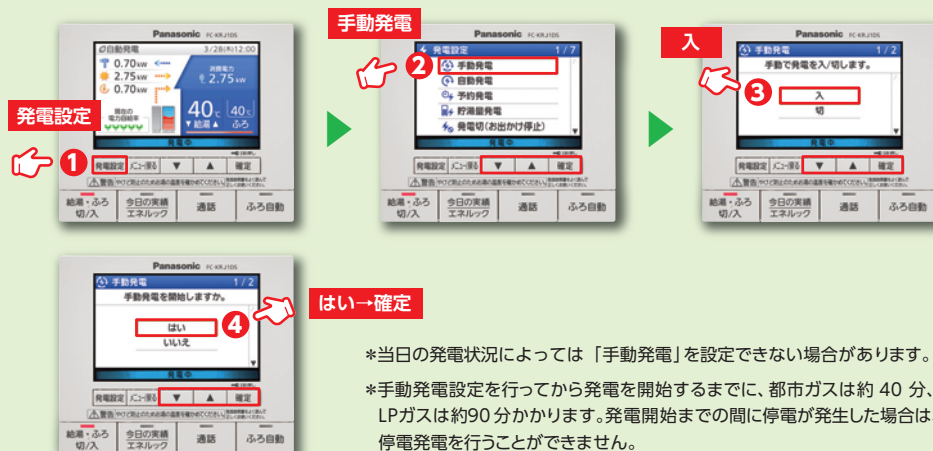


※貯湯タンクがお湯で満タンの場合等、設定した発電開始時刻になっても発電しない場合があります。

※当日の発電開始後は、リモコンを確認し、貯湯タンクがお湯で満タンになって発電停止しないように定期的にお湯を使ってください。

当日に停電が予想される場合の発電モードの切替

発電中か否かに関わらず、発電モードを「**手動発電**」に変更してください。**リモコンを確認**し、貯湯タンクがお湯で満タンになって発電停止しないように、**定期的にお湯を使ってください**。



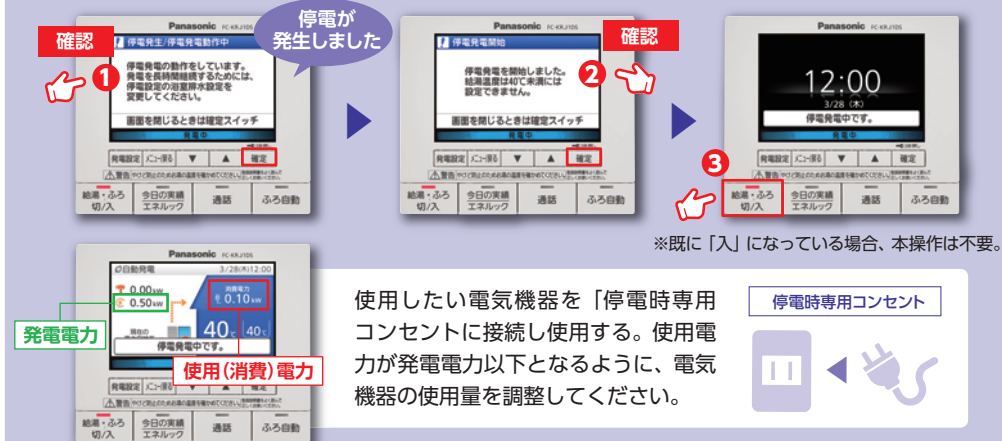
停電になったら

停電発生時の設定

停電時に電気を使用する

浴室リモコンでも操作可能

- 停電時専用コンセントから、最大**500W**までの電力が使えます。
- 最長約8日間**（停電前の発電開始から最長約192時間）発電することが可能です。



浴室排水設定の手順

長時間発電を継続させる

浴室リモコンでも操作可能

エネファームは発電によって貯湯タンクがお湯で満タンになると発電を停止します。**浴室排水設定**を「入」にすると、貯湯タンクが満タンになったときに、お湯をおふろの循環アダプターから浴槽に排水するので、発電停止を回避できます。

